



# 花を見てみよう



## 季節の花

春

初夏

夏

秋

冬

春

ハクモクレン アジサイ

ケヤキ

サクラ

香りのある花

フジ

初夏

サルスベリ

ムクゲ

アベリア

クチナシ

夏

サルスベリ

ムクゲ

アベリア

クチナシ

## 花の咲く時間

花は種類によって、早朝にだけ咲く花、一日中咲いている花、夕方や夜に咲く花などがあります。



アサガオ  
夜中から夜明けにかけて開く。



オシロイバナ  
午後3時過ぎくらいから開く。



カラスウリ  
夕暮れから日没の間に開く。

秋

サザンカ

ヤツデ

ハギ

香りのある花

キンモクセイ

冬

マンサク

ウメ

ツバキ

香りのある花

ジンチョウゲ

ロウバイ

## 両性花と単性花

ひとつの花に雄しべと雌しべの両方ある花を両性花、どちらか片方しかない花を単性花といいます。単性花のうち、雄しべだけがある花を雄花、雌しべだけがある花を雌花と呼んでいます。



両性花

トマト

ナス



単性花

アケビ雄花

アケビ雌花

## 裸子植物と被子植物

種子のもとになる胚珠が子房に包まれずむき出しになっているものを裸子植物、胚珠が子房に包まれているものを被子植物といいます。

裸子植物の花は花びらや、がくがなく、雄しべと雌しべだけを持っています。



クロマツ

裸子植物

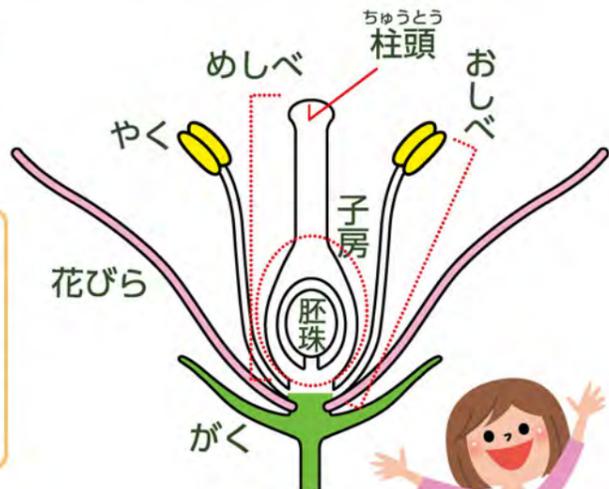


ヒマワリ

被子植物

# 花の形を見てみよう

被子植物の花は、雌しべ、雄しべ、花びら、がくからできています。昆虫や鳥を呼びよせ、受粉して種子をつくるために、花はいろいろな色や形をしています。



# 花びらのかたちを見てみよう

<p>つぼの形</p> <p>ブルーベリー ドウダンツツジ</p>	<p>ろうとの形</p> <p>ヒラドツツジ ヒルガオ</p>	<p>かねの形</p> <p>ホタルブクロ キキョウ</p>
<p>十字の形</p> <p>アブラナ ナズナ</p>	<p>チョウの形</p> <p>エンドウ エンジュ</p>	<p>くちびるの形</p> <p>ホトケノザ キンギョソウ</p>

## 花と昆虫の関係

多くの花は昆虫を引き寄せて花粉を運んでもらうため、あざやかな色の花を咲かせたり、強い香りを放ったりします。花によって色、形、香りが違うのは、お目当ての昆虫を呼び寄せるためです。呼び寄せられた昆虫は蜜を吸うとともに花粉を運びます。うまく花粉を運んでもらえるように花はさまざまな工夫をしています。



花粉は昆虫だけでなく、鳥、水、風によっても運ばれています。

## キク科のなかま



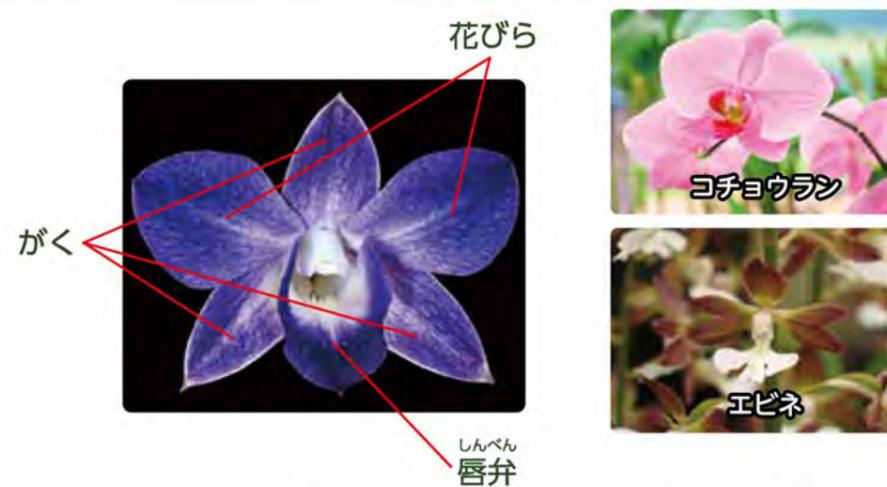
「舌状花」や「管状花（筒状花）」と呼ばれる小さな花がいくつも集まって1つの花のように見えます。

## ユリ科のなかま



花びらが6枚のように見えますが、内側の3枚が花びらで外側の3枚はがくです。

## ラン科のなかま



中心の下に垂れている花びらを唇弁といい、ランの種類によっていろいろな形をしています。

## イネ科のなかま



イネ科のなかまは目立たない花を咲かせます。小さな花がたくさん集まって穂になっています。

## アヤメ科のなかま



内側の3枚は花びらで、外側に垂れている3枚はがくです。

## 花びらのように見えて花びらではない花



※苞：花の基にある葉

き はだ  
**木肌** を見てみよう

木は成長するにしがって幹が太くなります。それに合わせて幹をおおっている皮(樹皮)も新しくなり、外側の古い皮ははがれていきます。種類によって皮のはがれ方がちがうため、いろいろな木肌になります。



ケヤキ サルスベリ サクラ プラタナス クロマツ

とう が  
**冬芽** を見てみよう

冬になると色あざやかな花が少なくなり、中には枯れてしまったように見える木もたくさんあります。でもよく見ると、冬の寒さや乾燥から身を守りながら、小さな芽(冬芽：とうが・ふゆめ)が春をむかえる準備をしていることがわかります。

木肌をみるだけで種類がわかる木もあるよ!



アジサイ イチョウ イヌシデ



モモ ハクモクレン イロハモミジ

**実や種** を見てみよう

多くの植物は花を咲かせて実や種をつけます。実や種の大きさや形は、移動のしかたやその植物の育つ環境によってさまざまです。



**どんぐり** を探して比べてみよう

どんぐりという木があるわけではないよ。

どんぐりはブナ科の木になる実の総称です。秋になると、公園や緑道、学校やお寺などで落ちているどんぐりを見つけることができます。どんぐりを探して大きさや形を比べてみましょう。



クヌギ コナラ シラカシ マテバシイ スダジイ

# 実や種の移動のしかた

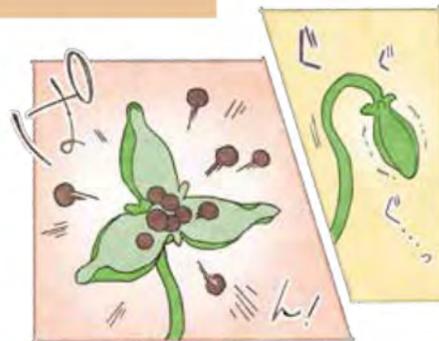


植物は根を下ろした場所から動くことができません。そのため、風や水、動物などの力を使って実や種を飛ばし、生育する範囲を広げています。

## ●風に乗って移動する



## ●自分ではじけて種を飛ばす



## ●人や動物にくっついて移動する



## ●水で運ばれる



## ●そのまま落ちる



## ●動物に食べられる



## ●杉並区の小学校で見られる実

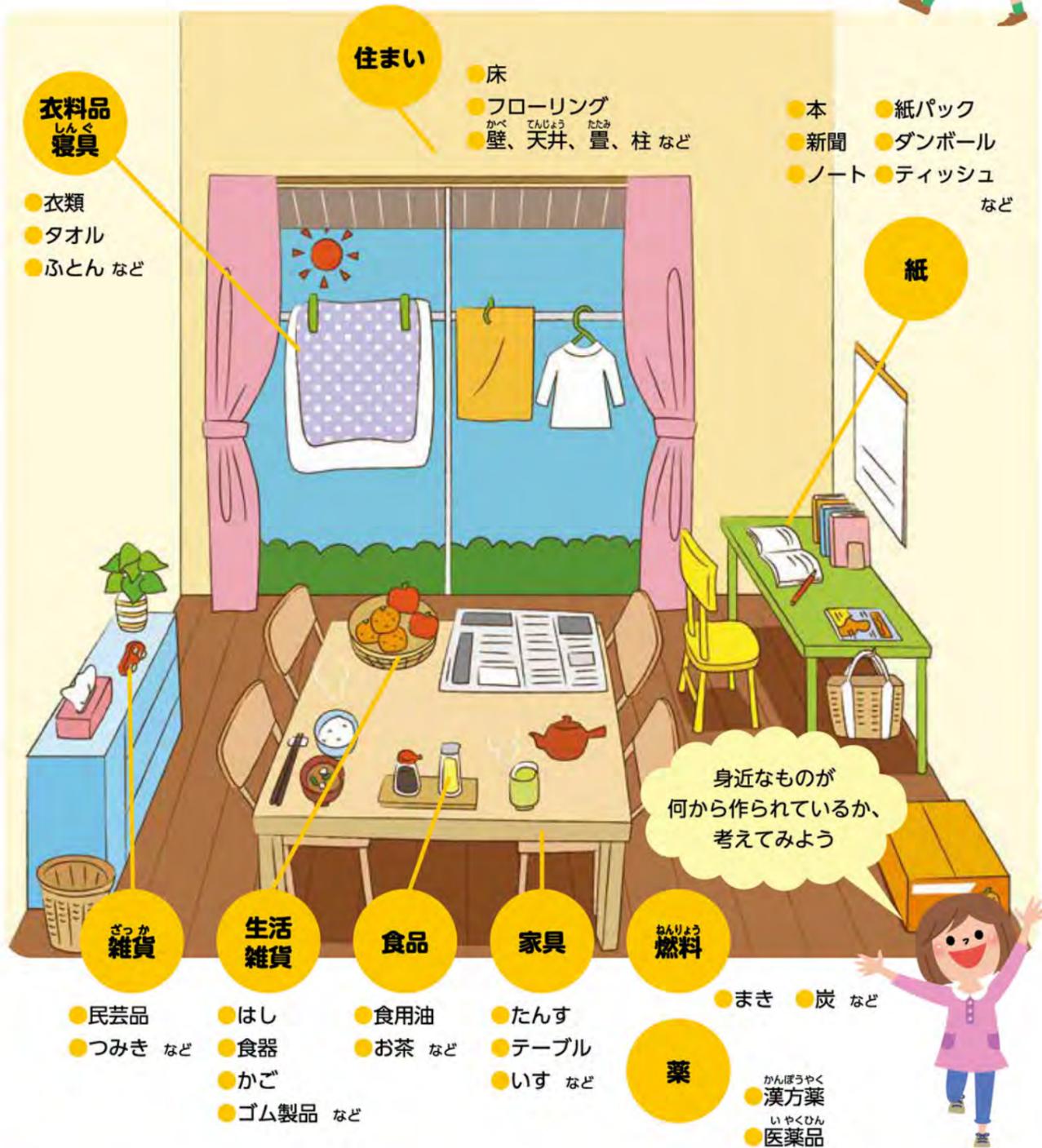


# くらしの中のみどり

みどりは、住まいや家具、紙、衣類、食べ物など、いろいろな形で私たちのくらしにかかわっています。

例：木材……………家具 紙 炭  
 花や葉……………綿 お茶  
 植物のせんい……………和紙 包装紙

紙は植物から作られているから、新聞紙や牛乳パックをリサイクルに出すことは、みどりを大切にすることにつながっているんだよ。



住まい

- 床
- フローリング
- 壁、天井、畳、柱 など

- 本
- 新聞
- ノート
- 紙パック
- ダンボール
- ティッシュ など

紙

衣料品  
しんく  
寝具

- 衣類
- タオル
- ふとん など

ざっか  
雑貨

- 民芸品
- つみき など

生活  
雑貨

- はし
- 食器
- かご
- ゴム製品 など

食品

- 食用油
- お茶 など

家具

- たんす
- テーブル
- いす など

なんりょう  
燃料

- まき
- 炭 など

薬

- 漢方薬
- 医薬品

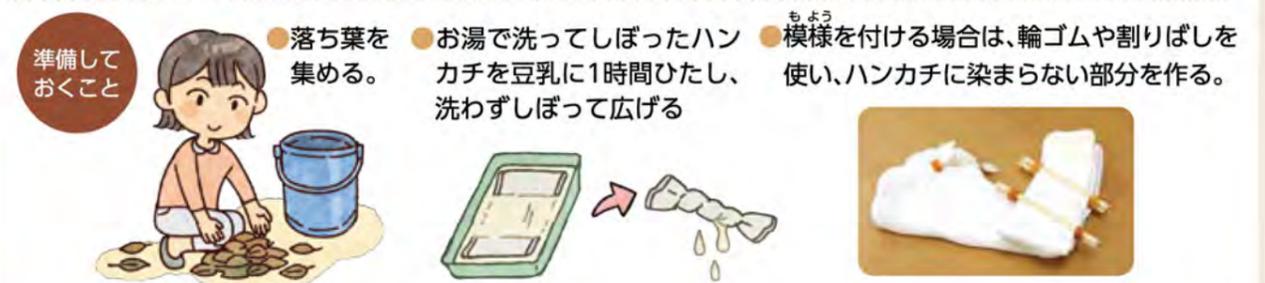
身近なものが何から作られているか、考えてみよう

# 草木染めをやってみよう

植物の葉、枝、幹、樹皮、根などに含まれている自然の色を取り出して、糸や布を染めることを草木染めといいます。

ここでは木綿のハンカチを落ち葉で染める方法をご紹介します。

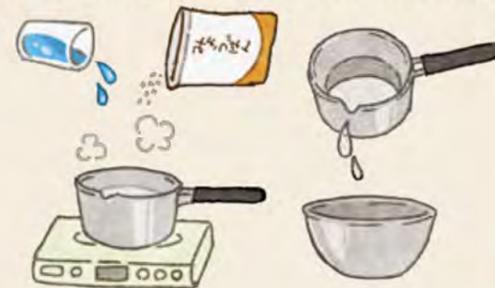
ハンカチ1枚分を染めるには



## では染めてみよう！

- ① 落ち葉(写真はケヤキ)をなべ(中)の8割ほど入れ、落ち葉がひたるくらい水を入れる。さいばしで時々押さえながら加熱し、ふつと沸いたら15分ほど煮だす。
- ② こし布をしいたザルをボウルに入れてこす。  
※こし布は事前にしめらせておく。
- ③ なべ(小)にミョウバン小さじ1ぱい、水100ミリリットルを入れ、火にかける。とけて透明になったら、2リットルの水を入れたボウルにあける(これを媒染液といい、染料を糸や布にくっつけ、色を出す働きをする)。
- ④ ハンカチを②の染料液に5~10分ひたして染料をいきわたらせる。  
熱いので布の手ぶくろとゴム手ぶくろを二重につけよう。
- ⑤ ④のハンカチをしぼり③の媒染液に5~10分ひたす。
- ⑥ ハンカチを水洗いして、もう一度5~10分染料液にひたす。
- ⑦ もう一度水洗いし、輪ゴムをはずして陰干しすれば完成！  
④~⑥をくり返すことで濃く染まる。

熱いので気をつけて！



# みどりと年中行事

毎年、決まった日や時期に行われる行事を年中行事といいます。その季節の植物とかかわるものが多くあり、最近では海外から伝わった新しい行事も増えています。

## 12月●冬至

北半球で昼がいちばん短く、夜がいちばん長くなる日。カボチャを食べてゆず湯に入る。

## 10月～●もみじがり

10月31日●ハロウィーン  
アメリカから伝わった民間行事。カボチャをくりぬいた「ジャック・オー・ランタン」をかざり、仮装を楽しむ。

## 12月25日●クリスマス

キリストの誕生祭。クリスマスツリーをかざる。

## 12月31日●大晦日

年越し行事を行い、長寿を願う年越しそばを食べる。

## 1月●お正月

新年を祝い、その年の神様をむかえ入れる門松をかざる。

## 1月7日●春の七草

セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ。これらを1月7日に「七草がゆ」にして食べる。

## 2月上旬●節分

本来は季節の始まりの前日のこと。現在は立春の前日にいった大豆をまいて鬼を追い払う(豆まき)。



## 9月中旬●お月見

だんごやさといも、秋の七草をそなえる。秋の七草はハギ、オバナ、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、キキョウ

## 7月15日●お盆

先祖の霊を迎えて供養する。旧暦7月15日に行われていたが、現在は月遅れの8月中旬に行う地方も多い。ご先祖さまが乗るキュウリの馬やナスの牛をかざる。

## 7月7日●七夕

織姫・彦星の物語と結び付いた星のお祭り。短冊にねがいを書いて笹竹にかざる。

## 5月5日●端午の節句

子供の日。鯉のぼりをたて五月人形をかざり、男の子の成長を願う。ショウブ湯に入りかしわ餅を食べる。

## 3月3日●桃の節句

ひな人形や桃の花などをかざり、女の子の成長を願う。

## 3月下旬～●お花見

### 旧暦

明治時代の初めごろまで使われていた暦で、現在の暦(新暦)とは約1～2カ月の差がある。古くからの年中行事は旧暦とかかわりが深いため、阿佐ヶ谷の七夕祭り(8月7日を中心に開催)は、1カ月遅らせた月遅れの行事として行われている。

# さくいん(五十音順)

## 【あ行】

アオギリ……………33  
 アオマツムシ……………13  
 アカマツ……………20  
 アキニレ……………31  
 アケビ……………26  
 アサガオ……………27  
 アザミ……………29  
 アジサイ……………22,26,30  
 アブラナ……………28  
 アペリア……………26  
 アヤメ……………29  
 アレチウリ……………11  
 いくさばちまんぐう  
 井草八幡宮……………2  
 いぐさもり  
 井草森公園……………4  
 い  
 生け垣……………7  
 いずみくまのじんじや  
 和泉熊野神社……………4  
 イチモンジセセリ……………12  
 イチョウ……………5,20,22,23,25,30  
 イヌシデ……………30  
 イヌムギ……………29  
 イネ……………29  
 イロハモミジ……………25,30,32  
 ウバユリ……………31  
 ウメ……………27  
 エノキ……………20,31  
 エノコログサ……………29  
 エビネ……………29  
 エンジュ……………28  
 エンドウ……………28  
 オオカナダモ……………12  
 おおたぐら  
 大田黒公園……………4  
 オオフサモ……………11  
 おおみややちまんぐう  
 大宮八幡宮……………5  
 おおみややま  
 大宮前公園……………2  
 オギ……………32  
 おくじりりよつか  
 屋上緑化……………7,18  
 お  
 雄しべ……………26,28  
 オシロイバナ……………27  
 オニユリ……………29  
 おばな  
 雄花……………26

## 【か行】

がいらいしよ  
 外来種……………11,13  
 がいろじよ  
 街路樹……………7  
 がく……………28  
 かじみや  
 柏の宮公園……………3  
 かせん  
 河川……………7  
 カタバミ……………32  
 花だん……………19

学校農園……………19  
 学校林……………2  
 カツラ……………23  
 カラスウリ……………27,31  
 カリン……………33  
 カワラバト(ドバト)……………13  
 かんじよつか  
 管状化……………29  
 キウイフルーツ……………32  
 帰化植物……………12  
 帰化率……………12  
 キキョウ……………28  
 キシノウエトタテグモ……………13  
 キショウブ……………12  
 きちよぼく  
 貴重木……………5  
 きはだ  
 木肌……………30  
 キボシカミキリ……………13  
 きよし  
 鋸歯……………24  
 キンギョソウ……………28  
 キンモクセイ……………27  
 キンラン……………13  
 こききぎ  
 草木染め……………35  
 クズ……………24  
 クスノキ……………21,22  
 クチナシ……………26  
 クヌギ……………31,32  
 クリ……………33  
 クリスマスローズ……………29  
 クロマツ……………4,22,23,27,30  
 ケヤキ……………4,20,21,22,25,26,30  
 公園林……………2  
 光合成……………16  
 こうていりよつか  
 校庭緑化……………18  
 こうようじよ  
 広葉樹……………23  
 ゴーヤ……………31  
 コクサグモ……………13  
 ココヤシ……………32  
 コスモス……………29  
 こせい  
 互生……………24  
 コセウダングサ……………33  
 コチョウラン……………29  
 コナラ……………31  
 コブシ……………31  
 コムラサキシキブ……………33

## 【さ行】

ざいらいしよ  
 在来種……………11  
 坂の上のけやき公園……………4  
 サクラ……………20,22,23,24,26,30  
 サザンカ……………27,37  
 サルスベリ……………26,30,33

サワラ……………23  
 さんし もり  
 蚕糸の森公園……………4  
 サンショウ……………24  
 シオカラトンボ……………12  
 自然環境調査……………11  
 シナノキ……………23  
 しぼう  
 子房……………28  
 シマトネリコ……………31  
 しやじりん  
 社寺林……………2  
 じようりよじよ  
 常緑樹……………22  
 シラカシ……………21,22,31  
 ジンチョウゲ……………27  
 しんべん  
 唇弁……………29  
 しんようじよ  
 針葉樹……………23  
 森林率……………14  
 スイカ……………31  
 スギ……………37  
 スズカケノキ……………22  
 スダジイ……………21,31  
 スミレ……………32  
 せいたいけい  
 生態系……………16  
 せいぶつたよせい  
 生物多様性……………16  
 世界自然遺産……………14  
 せつじよつか  
 舌状花……………29  
 センダン……………24  
 ぜんぶくじがわりよくち  
 善福寺川緑地……………4  
 ぜんぶくじ  
 善福寺公園……………4  
 そうげんじ  
 崇源寺……………5  
 そくせい  
 束生……………24

## 【た行】

たいせい  
 対生……………24  
 タギョウショウ……………20  
 たくよう  
 托葉……………24  
 タチツボスミレ……………13  
 たんぱい  
 単性花……………26  
 田んぼ……………19  
 タンポポ……………29,32  
 たんよう  
 単葉……………24  
 おんだんか  
 地球温暖化……………17  
 竹林……………3  
 地表面の温度……………1  
 チャノキ……………27  
 ちゆうとう  
 柱頭……………28  
 ツバキ……………27,31  
 ツマグロヒョウモン……………12  
 テイカズラ……………31  
 とうが  
 冬芽……………30  
 トウカエデ……………23,31  
 ドウダンツツジ……………28

トウネズミモチ……………33  
 ドクダミ……………29  
 とくていせいらいせいぶつ  
 特定外来生物……………11  
 トゲミノキツネノボタン……………12  
 トチノキ……………24  
 トマト……………26  
 ドングリ……………31

【な行】

ナガサキアゲハ……………12  
 ナス……………26  
 ナズナ……………28  
 ナツミカン……………33  
 ナナホシテントウ……………12  
 ニセアカシア……………24  
 ネコノメソウ……………32  
 ネコヤナギ……………13  
 ネジバナ……………13  
 ネムノキ……………29  
 年中行事……………36  
 農地……………7,8  
 ノカンゾウ……………13  
 ノコンギク……………13

【は行】

はいしよ  
 胚珠……………28  
 ハギ……………27  
 ハクモクレン……………26,30  
 ハナショウブ……………29  
 ハナミズキ……………25  
 ヒートアイランド現象……………1  
 ヒオトープ……………18  
 ヒガシキリギリス……………12  
 ひしよぶつ  
 被子植物……………27  
 ヒナタイノコズチ……………33  
 ヒマラヤスギ……………20  
 ヒマワリ……………27,31  
 ビョウヤナギ……………26  
 ヒヨドリ……………13  
 ヒラドツツジ……………28  
 ヒルガオ……………28  
 ふくよう  
 複葉……………24  
 フジ……………26  
 フトイ……………13  
 ブドウ……………32  
 ふようど  
 腐葉土……………25  
 ブラタナス……………21,30,31  
 ブルーベリー……………28  
 へきめんりよつか  
 壁面緑化……………19  
 ポインセチア……………29  
 ホウセンカ……………32

ホシミスジ……………12  
 ホタルブクロ……………28  
 ホトケノザ……………28

【ま行】

マーガレット……………29  
 マテバシイ……………31  
 まばし  
 馬橋公園……………4  
 マルフジバカマ……………12  
 マンサク……………27  
 マンリョウ……………13  
 ミゾソバ……………13  
 みどりのカーテン……………18  
 みどりの実態調査……………3,10  
 みどりの役割……………14  
 みやま  
 宮前公園……………3  
 みよしよじ  
 妙正寺公園……………4  
 ムクゲ……………26  
 雌しべ……………26,28  
 メタセコイア……………20,21,22,37  
 めばな  
 雌花……………26  
 モモ……………30  
 桃井原つば公園……………4

【や行】

やしきりん  
 屋敷林……………2,7,8  
 ヤツデ……………22,27  
 ヤブラン……………13  
 ヤマトシジミ……………12  
 ヤマユリ……………29  
 ユリノキ……………23,31  
 ようしん  
 葉身……………24  
 ようへい  
 葉柄……………24

【ら行】

ラカンマキ……………5  
 らくようじよ  
 落葉樹……………22  
 らしよぶつ  
 裸子植物……………27  
 りようせい  
 両性花……………26  
 りよくどう  
 緑道……………7  
 りよくひち  
 緑被地……………10  
 りよくひりつ  
 緑被率……………10  
 リンゴ……………33  
 りんせい  
 輪生……………24  
 レモン……………32  
 ロウバイ……………27,31

【わ行】

わだほり  
 和田堀公園……………4

## 区の木



## 緑化副読本「みどりとわたしたち」令和5年度版

令和6年3月発行

編集・発行 杉並区都市整備部みどり公園課  
 〒166-8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号  
 TEL (03) 3312-2111 (代)

★杉並区のホームページでご覧になれます。<https://www.city.suginami.tokyo.jp>

登録印刷物番号  
 05-0088



年 組

名前